

## 桜が丘桜守グループ割竹工法実習の報告

- 1 実施日時 令和2年11月10日（木）9:00～12:00
- 2 実施場所 桜が丘公園（神戸市西区）
- 3 参加者 16名
  - ・桜守グループ（桜が丘自治会） 13名
  - ・NPO 法人兵庫県樹木医会 3名（久保田和男樹木医、小倉裕紀樹木医補、和田邦孝）
- 4 内 容
  - (1)弱った桜割竹工法処置（2本、ソメイヨシノ・ウコン）
  - (2)桜を被圧する枝の剪定（3箇所、カイズカイブキ・コナラ）
  - (3)桜の深植え土除去（1本）
5. 写真



穴あけドリルで穴あけ見本



ダブルスコップで穴あけ見本



ボールで石堀り除去（埋立て土で石が多い）



近くで竹切り持込み



竹切り（長さ 50 cm程度）



竹割、節抜き



紐で縛る



掘った穴に入れる



割竹の周囲に完熟堆肥入れ



完熟堆肥は自家製堆肥ヤード (チップや落葉利用)



地上に出た竹は打込む (つまづき防止のため)



割竹埋設完了、深植え根株の掘起こし完了



割竹埋設、根株掘り完了全景 (ソメイヨシノ)



割竹埋設、被圧障害枝剪定除去完了全景 (ウコン)



振り返り（割竹は場所を替え毎年施工する）



振り返り（剪定作業時の安全対策注意が必要）



秋の七草コーナーも桜守が種から育てた



解説板も手作り設置



解説板の杭も手作り



解説板は焼き板



堆肥ヤード全景



除伐木チップを活用して堆肥化